

謝 辞

本論文の作成にあたり、終始懇切丁寧な御指導を賜りました高松 薫教授に深く感謝の意を表します。高松先生には、7年間の留学生活を通じて、本研究以外にも、体育・スポーツに関する事柄、学校体育のあり方などについて、多くのことを指導していただきました。これからも、高松先生から学んだ多くのことを、研究活動や実践活動に活かしていきたいと思います。本当にありがとうございました。

また、ご多忙のなか、本論文の副査を引き受けてくださった村木征人教授、阿江通良助教授には、論文の作成全般にわたって多大な御指導、御助言を賜りました。諸先生方に深く感謝いたします。

また、実験や分析にあたり、貴重な御助言、御指導を頂いた岡田英孝氏、大山卞圭悟氏に深く感謝いたします。

さらに、被験者として実験に協力して頂いた本学陸上競技部跳躍および投擲ブロックの方々、そして論文作成にわたって多大な協力をしてくださった高松研究室の皆様に心から感謝いたします。

最後に、日本での7年間の留学生活を支えてくれた父母に心から感謝し、この博士論文をささげたい。

1999年 12月 尹 聖鎮